ラグビーの魅力知って　元日本代表選手と園児交流

松山で交流祭 (2025 年 12 月 1 日：愛媛新聞)

競技人口の底上げを図ろうと県ラグビー協会は29、30日、松山大文京キャンパスで「えひめラグビー交流祭」を開いた。元日本代表を招いた練習会や交流ゲームを通して、ラグビーの魅力を伝えた。

約60組の園児と保護者が楽しんだのは、ラグビーボールのドリブルやジグザグ走行を取り入れた障害物競走。パス回しゲームには元日本代表の**田中史朗**さん（40）も参加して、子どもたちにボールをゆっくり送って一緒になって楽しんだ。

両親と参加した女児（5）は「まん丸じゃないボールがいろいろ動いて面白かった」とにっこり。田中さんは「**体を動かす楽しさを実感してもらい、子どもたちがスポーツに取り組むときラグビーを選んでくれたら**」と願っていた。

日本ラグビー協会の「太陽生命ラグビー1dayスクール」を同時開催。ラグビー女子日本代表の**阿部恵選手**（アルカス熊谷、松山市出身）も指導に加わった。（宇和上翼）

子どもにゆっくりパスを送るラグビー元日本代表の田中史朗さん（左）＝30日、松山市文京町

ラグビー女子日本代表・阿部恵選手（左）にタックルの指導を受ける女子選手たち＝30日、松山市文京町

ラグビーの魅力知って

松山 元日本代表と園児交流

競技人口の底上げを図ろうと県ラグビー協会は29、30日、松山大文京キャンパスで「えひめラグビー交流祭」を開いた。元日本代表を招いた練習会や交流ゲームを通して、ラグビーの魅力を伝えた。

約60組の園児と保護者が楽しんだのは、ラグビーボールのドリブルやジグザグ走行を取り入れた障害物競走。パス回しゲームには元日本代表の田中史朗さん(40)も参加し、子どもたちにボールをゆっくり送って一緒になって楽しんだ。

両親と参加した福西桜来ちゃん(5)は「まん丸じゃないボールがいろいろ動いて面白かった」とにっこり。田中さんは「体を動かす楽しさを実感してもらい、子どもたちがスポーツに取り組むときラグビーを選んでくれたら」と願っていた。

日本協会の「太陽生命ラグビー1dayスクール」を同時開催。女子日本代表の阿部恵選手(アルカス熊谷、松山市出身)も指導に加わった。 (宇和上翼)

子どもにゆっくりパスを送るラグビー元日本代表の田中史朗さん(左)＝30日、松山市文京町

2025年12月1日付愛媛新聞（掲載許可番号：d20251202-01）